

第12回中国高等学校女子サッカー選手権大会
兼 令和5年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技(女子)中国地域予選会
中国地域女子審判員研修会 報告

広島県FA 米村 真由美

◇日時 : 2023年6月17日(土)~6月19日(月)

◇場所 : おのサンパークサッカー場

◇研修参加者:(敬称略)

【審判員】村本朱織、時高美紅、加藤恭子、友宗菜月、伊藤華蓮、
河村南、村上由依

【INS】米村真由美、田中よしこ、石井和宏、大井卓也

【オブザーバー】島川敏弘、林尚美



◇研修会のテーマ:【はじめの一步】

【研修会スケジュール&内容】

【研修のテーマ】 はじめの一步					●6月18日(日)		●6月19日(月)		
●6月17日(土)	時間	内容	備考	指導者	参加審判員	時間	内容	時間	内容
						7:00	朝食(各自)	7:00	朝食(各自)
						8:00		8:00	
	9:15	会場集合	・大会要項確認 ・チャレンジしたいこと提出 9時25分終了予定	米村	友宗・村本・時高・加藤	9:00	会場集合	9:00	会場集合
	9:50	マッチミーティング				9:50	1試合目マッチミーティング	9:50	3位決定戦マッチミーティング
	11:00	試合①	主審:友宗(岡山) 副審:村本(広島)時高(山口) 4th:加藤(岡山) 試合後 振り返り	INS 大井	到着予定 伊藤	11:00	準決勝②	11:00	3位決定戦④
		昼食	各自持参			12:20	2試合目マッチミーティング	12:20	決勝戦マッチミーティング
	14:00	13:30~ プラクティカルトレーニング @おのサンパーク 人工芝B	14時開始 ・距離の確認 (目視・歩測) 1m、2m、4m、9.15m 14時30分~ 選手をお願いして ・再開方法の確認 ・キックオフ ・コーナーキック ・ドロップボール(負傷者)・負傷者の復帰	全体:米村 選手指導:島川 審判指導:大井 田中 オブザーバー:林	友宗 村本 加藤 伊藤	13:30	準決勝③	13:30	決勝⑤
	17:00	夕食(各自)	移動・チェックイン・洗濯・夕食			15:30	研修会のまとめ	15:30	研修会のまとめ
	19:00	インストラクター集合				16:00		16:00	
	19:00	19:00~ 振り返り&研修 @新川ふれあいセンター	試合のトピックス *自己紹介(●好きなOOOOです。今回チャレンジしたいことは●です) *試合前の打ち合わせ	担当:大井 進行:米村 担当:石井 アドバイス:田中 オブザーバー:島川 林 黒田	友宗 村本 加藤 伊藤	17:00		17:00	
	21:00		20時45分終了予定			18:00	夕食(各自)	18:00	
						19:00		19:00	
						20:00		20:00	
						21:00		21:00	

【研修会に向けての準備】

・6月12日(月)20時~21時まで ZOOMで指導者打ち合わせ

(参加者)田中よしこ・石井和宏・大井卓也・島川敏弘・森近和代・米村真由美

(内容)○今回の研修会のターゲット

○研修会の担当決め

○審判員・指導者の割り当てについて

○参加審判員に事前に今回の研修会でチャレンジすること、試合前の打ち合わせ
について、事前に考えてくるようにメール連絡。

【大会の審判割り当て&結果】

令和5年度 第12回中国高校サッカー選手権大会女子の部 審判割当										
6月17日(土)										
会場:山陽小野田市サッカー交流公園サッカー場										
No.	対戦チーム			キックオフ	主審	副審1	副審2	第4の審判員	指導者	ビデオ
①	松江商業高校 (島根)	1 - 3	高川学園高校 (山口)	11:00	友宗菜月	村本朱織	時高美紅	加藤恭子	大井卓也	島川敏弘
6月18日(日)										
会場:山陽小野田市サッカー交流公園サッカー場										
No.	対戦チーム			キックオフ	主審	副審1	副審2	第4の審判員	指導者	ビデオ
②	AICJ高校 (広島)	1 - 0	高川学園高校 (山口)	11:00	加藤恭子	友宗菜月	伊藤華蓮	村上由依	田中よしこ	島川敏弘
③	鳥取城北高校 (鳥取)	0 - 3	作陽高校 (岡山)	13:30	村本朱織	村上由依	河村南	米村真由美	石井和宏	島川敏弘
6月19日(月)										
会場:山陽小野田市サッカー交流公園多目的人工芝サッカー場										
No.	対戦チーム			キックオフ	主審	副審1	副審2	第4の審判員	指導者	ビデオ
④	高川学園高校 (山口)	0 - 1	鳥取城北高校 (鳥取)	11:00 (3位決定戦)	加藤恭子	村上政志	藤本純和	児玉大輝	米村真由美	春永和也 杉山崇
会場:山陽小野田市サッカー交流公園サッカー場										
No.	対戦チーム			キックオフ	主審	副審1	副審2	第4の審判員	指導者	ビデオ
⑤	AICJ高校 (広島)	0 - 0 2 PK 4	作陽高校 (岡山)	13:30 (決勝)	時高美紅	村上由依	河村南	春永和也	米村真由美	杉山崇

【2023年6月17日(土)研修会当日】



- ・大会要項の確認
- ・研修会のターゲットの確認
- ・日程確認
- ・情報共有:審判員が記述した「各自チャレンジすること」を指導者で共有した。

⚽ 第1試合 松江商業高校 VS 高川学園高校 堂々とした立ち居振る舞いで今大会スタート!

主審:友宗菜月
副審:村本朱織 時高美紅
4th:加藤恭子 INS:大井卓也



【プラクティカルトレーニング】 選手協力 防府西高校女子サッカー部



⚽ キックオフ・コーナーキック・PK・負傷者の時の再開方法

⇒競技規則上は理解しているが、実際目の前で起こった事象に対して、チャレンジしてみよう！。
副審は見えているが、主審が気づいていない時、どうするのかを確認した。



午後 2 時からという暑い中だったが、島川さんの選手への伝達・指導のおかげで、実戦に即した事象を再現できた。審判員の中には、パニックになってしまう者もいたが、

田中よしこさん、大井さん、林さんの指導や声掛けによって良い経験ができた。

⚽ 距離の確認（9.15m、4m、2m、1m、目測と歩測）

石井さんも加わりテニスボールを使って確認。

歩測は大幅に違うことはなかったが、目測は 2m 近く違うこともあり、良い気づきになった。

【夜の研修会：試合前の打ち合わせ】



試合前の打ち合わせでどんなことを行っているのか付箋に書いて共有した。

友宗さんから、「4thに入った時にベンチコントロールをお願いします」と言われるが、実際どう対応するのか悩んでいると発問があり、参加審判員、指導者の皆さんから多くの意見が聞けた。

【参加審判員の感想】

☆島根県 伊藤華蓮さん(3級)

今回研修会に参加させてもらって、「プレーを予測する」という目標を立てて審判をすることができました。

1試合しか担当できませんでしたが、目標達成のためにしっかりと審判ができたと思います。

また、プラクティカルでは、普段なかなか注意して見ることが少ないプレーの再開方法、キックオフについて、しっかりと確認することができました。

夜の講習会でも試合前の打ち合わせの大切さを考えられて、インストラクターの方のお話を聞いて、今後に役立ちそうなことがたくさん学べました。

今後の審判活動においての課題を見つけることができたし、参考にできることがたくさんあってとても良い2日間となったと思います。

次の中国地域の研修会に参加するときまでに島根でたくさんの経験を積んで、今回よりも成長した姿が見せられるように頑張っていきたいです。2日間ありがとうございました。

☆岡山県 友宗菜月さん(新2級)

今回、初めて中国大会で主審を務めさせていただきました。

主審としては、ポジショニング(争点の距離と角度)をチャレンジしてみました。

空中戦になったときのポジショニングであったり、セットプレーのときのボールの位置を視野に入れておくことであったり、次の予測をしたポジショニングであったりと、多くの課題が見つかったので、一つずつ改善していきたいと思います。

プラクティカルトレーニングでは、再開方法について確認することができました。試合では、どのような事象が起きても冷静に対応できるようにしていきたいと思います。

一日目の夜の研修では、映像での振り返りと打ち合わせについて行いました。映像で、自分のポジショニングの位置を把握することができたので、反省点を次に活かしたいと思います。打ち合わせについては、他の人の打ち合わせを聞いて自分との違いであったり、打ち合わせの時間を短くするために必要なことだけ伝える方法だったりを学ばせていただきました。また、自分が不安に思っている内容についても教えていただいたので、次の試合から実践していきたいと思います。

二日目の試合では、副審を務めさせていただきました。副審としてはオフサイドラインのキープ(常時正対すること)をチャレンジしてみました。オフサイドとタッチジャッジの両方が起こりうる場面で、DFラインを常に入れられるような体の向きを次の試合から意識したいと思います。

今回の研修テーマが「はじめの一步」ということでチャレンジした分、多くの反省点が見つかったので、少しずつ課題解決していきたいと思います。また、お会いしたときには成長した姿を見せられるよう、精進してまいります。

☆岡山県 加藤恭子さん(2級)

テーマが『はじめの一步』という事で、中国大会での主審経験は浅いですが、

今回は《一試合を通して集中力を欠かさず判定をする》を自分の目標に定めて試合に臨みました。

イメージ通りにできた事、頭では分かっているけど出来なかった事、それぞれありましたが試合の振り返りをしていただきながら、次に県内で主審をする時には、教えていただいたことをチャレンジしたいと思います。

また、普段組む事が無い審判チームでの打ち合わせで、「何を伝えるか」「チームとしての役割、お願いしたい事をどう伝えるか」など、改めて考えさせられました。

普段中々、インストラクターに指導していただく事が無いので、今回の研修会は充実したものになり新鮮でした。

また、機会がありましたらよろしく願いいたします。

【全体を通して】

今回、初めて中国女子審判研修会に主任インストラクターとして参加しました。

大会前からどのように研修を行なうか、女子部の森近さん、田中よしこさんと話し合い、大会に参加のインストラクターの方々と事前に研修会の方向性や役割分担を決めて、実戦できたことによって、指導者の方向性が一致し、大変良かったと思います。

審判員の方々は、経験は浅いですが、試合に取り組もうとする姿勢はとても前向きでした。

試合前にチャレンジすることを書いてもらいましたが、自分の現状を把握したうえでの目標設定ができており感心しました。

審判員の感想にもありましたが、今回の研修会で新たな【はじめの一步】を踏み出しました。

できたこと、できなかったことを繰り返しながら一步步歩を進めていく姿を楽しみにしたいです。

今後、彼女たちが審判活動を通して成長していく中で、試合のフィールドの判定だけが審判員が行うことなく、会場設営なども自分たちでできることは自分達で行う、周りに挨拶する、運営の人に任せず、頼らず自ら動くことを先輩審判員として伝えていくことも必要だと感じました。

大会前から割り当てなど常にサポートいただいた、森近女子部長、山口県の島川さん、

インストラクタートレセンから参加の大井さん、石井さん、田中よしこさん、

会場でサポートいただいた、林さん、杉山さん、黒田さん

皆さんのおかげで、参加審判員がフィールドで力を発揮し、充実した時間になりました。

ありがとうございました。

